

2025年度(第22期) 長拳公認 A級(新規)・B級・C級指導員認定 実 施 要 綱

2025年 6月
(公社) 日本武術太極拳連盟 ジュニア普及委員会

下記に基づいて、本年度の【長拳公認 A級(新規)・B級・C級指導員認定】を実施する。

記

1. 実施日程・会場:

■日時／2025年9月28日(日) ※受付 10:00～

■会場／日本連盟トレーニングセンター : 〒132-0025 東京都江戸川区松江1-9-15

※JR 総武線・総武快速線「新小岩」駅南口下車、駅前バス停から都営バス

「葛西駅」行き、または「西葛西駅」行き乗車、「京葉交差点」下車、徒歩2分

2. 実施内容:

■「学科講習会」と「認定試験(学科試験・指導要領試験)」を1日で実施する。

①学科講習会…… 下記の教材を用いて、講習を行う。

・C 級指導員認定: 『武術基礎知識 テキスト』(A4版／配付資料) *1

『普及用長拳(増補改訂版) テキスト』(A4版／ピンクの表紙) *2

・B 級指導員認定: 『武術基礎知識 テキスト』(A4版／配付資料) *1

『普及用長拳(増補改訂版) テキスト』(A4版／ピンクの表紙) *2

『初級長拳・入門棍術 テキスト』(A4版／黄色の表紙) *3

・A 級指導員認定: 『武術基礎知識 テキスト』(A4版／配付資料) *1

『初級長拳・入門棍術 テキスト』(A4版／黄色の表紙) *3

『国体(国スポ)公開競技套路「長拳国際規定第一套路(長拳B套路) テキスト』

(A5版／赤色の表紙) *4

※教材として使用する *1『武術基礎知識 テキスト』は「配付資料」で、「受験票」と一緒に送付されるので、認定試験当日までに熟読しておくこと。

※ *2『普及用長拳 テキスト』、*3『初級長拳・入門棍術 テキスト』、および *4『国体(国スポ)公開競技套路「長拳国際規定第一套路(長拳B套路)」テキスト』(いずれも日本連盟 刊行)は、受験者各自が事前に加盟団体を通じて購入し、事前学習を行うこと。教材費は受験料に含まれない。

②認定試験…… 下記 2科目の試験を行う。

・学科試験: 上記教材の中から出題される。

・指導要領試験: モデルの演技(映像)を見て、技術レベルの評価や問題点の指摘を択一式等により解答する。

3. 受験資格と受験料・登録料について:

申請級	受験資格	受験料	登録料
C級指導員認定	・2025年 4月 1日現在 18歳以上 ・指導歴 1年以上 ・長拳公認普及指導員の資格を有すること ・<u>長拳技能検定 2級以上を取得していること</u>	10,000円	10,000円
B級指導員認定	・2025年 4月 1日現在 18歳以上 ・指導歴 2年以上 ・長拳公認C級指導員の資格を有すること ・<u>長拳技能検定 1級以上を取得していること</u>		15,000円
A級指導員認定	・2025年 4月 1日現在 18歳以上 ・指導歴 3年以上 ・長拳公認B級指導員の資格を有すること ・<u>長拳技能検定 初段を取得していること</u>		20,000円

※取得級について、2024年度後期実施の初段・1級・2級の合格者は、現時点で「証書」が未達の場合でも各段級位取得者とする。

※資格の有効期間は4年間とし、更新登録手続きにより資格を継続することができる。

※更新登録料は、上記の表にある(新規)登録料と同額とする。

4. 受験申請手続きと提出期限:

①実施要綱、申請関係書類一式 送付…

2025年6月中旬、日本連盟から都道府県連盟宛に「実施要綱」「受験申請書<書式 1-a・b・c>」「受験申請者一覧表<書式 2>」「受験申請者一覧表 一括送付状<書式 3>」を送付。各都道府県連盟は、加盟団体へ配付する。

受験申請者は、「受験申請書<書式 1-a・b・c>」と顔写真2枚(白黒またはカラー、ヨコ2.5 cm×タテ3 cm、裏面に本人の氏名を記入)に、所定の受験料を添えて所属する加盟団体へ申請する。

②受験申請書類一式の提出期限… 2025年 8月15日(金) ※日本連盟 必着

- 1) 都道府県連盟加盟団体は、受験者から提出された「受験申請書<書式 1-a・b・c>」に記入・捺印し、「受験申請者一覧表<書式 2>」を作成し、写真2枚とあわせて各都道府県連盟が定める期限までに、所属するそれぞれの都道府県連盟に送付する。その際、加盟団体はコピーを保管する。
- 2) 都道府県連盟は、加盟団体より送付された「受験申請書<書式 1-a・b・c>」、写真2枚、「受験申請者一覧表<書式 2>」に、「受験申請者一覧表 一括送付状<書式 3>」を添付し、上記の期限までに日本連盟宛に送付する。その際、都道府県連盟はコピーを保管する。

③「受験票」送付…

8月15日の期限後、約2週間以内に日本連盟から都道府県連盟に「受験票」、教材である配付資料『武術基礎知識テキスト』等、関係書類を送付する。都道府県連盟は該当する加盟団体へ、さらに各受験者に「受験票」と配付資料『武術基礎知識 テキスト』を送付する。

④認定試験 実施…

認定委員は、「学科試験問題解答用紙」め「判定結果記入用紙<書式 4-a・b・c>」を認定試験実施前に日本連盟から受領する。当日認定試験終了後、認定委員は「判定結果記入用紙<書式 4-a・b・c>」に判定結果を記入して、日本連盟に提出する。

⑤合否結果の通知…

日本連盟は合否結果一覧を、認定試験実施後約1カ月以内に都道府県連盟宛に送付、都道府県連盟は加盟団体へ結果を通知する。同時に「登録確認用紙・登録料 一括納付書<書式 5>」を送付し、指導員資格登録料の納付期限を案内する。

⑥登録手続き…

都道府県連盟は、指定された期限までに「登録確認用紙・登録料 一括納付書<書式 5>」を日本連盟に送付し、合計金額を指定銀行口座に振込む。

⑦「認定証」「証明書」の送付…

日本連盟は登録料の納付確認後、試験実施日よりおおむね3カ月以内を目処に「認定証」「証明書」を作成し、都道府県連盟宛に送付。都道府県連盟は加盟団体へ送付して、一連の手続きを完了する。

5. タイムスケジュール:

〔A・B・C級指導員認定 講習／試験〕～共通スケジュール	
10:00	受付
:30	開講式
:45	学科講習会（120分）
12:45	〈昼食休憩・自習〉
14:00	認定試験——・学科試験（45分）
15:00	——・指導要領試験（60分）
16:15	閉講式・解散

※スケジュールは、受験者数や会場、試験進行等の状況により変更される場合がある。

6. 認定委員:

日本連盟専門委員会の「ジュニア普及委員会」が、認定委員を委嘱・派遣する。

7. 合否判定基準と方法:

【学科講習会・認定試験(2科目)】の全カリキュラム参加を資格取得の必須条件とし、その上で「学科試験」「指導要領試験」それぞれの成績結果に基づいて、合否の判定を行う。

「学科試験」「指導要領試験」は、いずれも 100 ポイント中、80～100 ポイント取得者を〈A 判定〉、60～79 ポイント取得者を〈B 判定〉、59 ポイント以下取得者を〈C 判定〉とする。〈A 判定〉および〈B 判定〉は合格、〈C 判定〉は不合格とする。

「学科試験」「指導要領試験」のいずれも〈A判定〉および〈B判定〉であれば、《A級・B級・C級指導員認定 合格》となる。どちらか一方の科目でも〈C判定〉があれば、《A級・B級・C級指導員認定 不合格》となる。

8. 持参するもの:

「受験票」、教材(配付資料含む各テキスト類)、筆記用具、室内用シューズ等、その他各自が必要と思うもの。

※当日「受験票」のない者は、受験することができない。

以上

◎「国体長拳コーチ」→「長拳技能検定 初段」の資格統合措置を終えられている皆様へ:

2021年度、「国体長拳ジュニアコーチ」「国体長拳コーチ」両資格と、「長拳技能検定 1級／初段」それぞれへの資格統合を行いました。翌2022年度には、「国体長拳ジュニアコーチ」→「長拳1級」への資格統合された方が、さらに「長拳B級指導員」資格への統合をもって、統合措置全てを完了されています。

そして今回、「長拳A級指導員」資格の新設を受け、「国体長拳コーチ」→「長拳初段」への資格統合されている方に対し、「長拳A級指導員」資格への統合措置を行うこととお知らせいたします。したがって、上記の経緯により現在「初段」を有している方で、「長拳A級指導員」資格の取得を希望される方は、申請登録手続きにより同資格を取得することができますので、今回の認定試験を受験する必要はありません。時期は、今年度後期にあらためて「長拳A級指導員」資格への統合手続きについてのご案内を予定しております。

なお、指導員資格については4年毎の更新手続きが必要となりますので、ご理解の上登録手続きいただきますようよろしくお願い申し上げます。